※令和３年度以前入学生用

学校番号	220

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	現代文Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	新編現代文Ｂ（教育出版）						
副教材等	常用漢字ダブルクリア（尚文出版）、別冊徹底トレーニンググノート 1 日 10 分言語力ドリル書く（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年次の「現代文Ｂ」で学習した内容をさらに深め、作品に興味を持って読みましょう。
・作品の理解を深めたうえ自分の考えを話したり、文章で適切に表現したりする力を養いましょう。
・作品内の語句などの意味を理解し、知識を増やしてゆきましょう。

2　学習の到達目標

近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高める。多くの文章を読解することを通じて、多様なものの見方、感じ方、考え方について理解を深める。進んで読書する習慣を身に着けることで、国語力の向上を図り、人生を豊かにする態度を育む。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。
評価方法	行動の観察 記述の点検（ノートやワークシート等の記述）	行動の観察 授業における発表 グループワーク等の取り組み状況観察	記述の点検（ノートやワークシート等の記述） 定期考査	行動の観察 記述の点検（ノートやワークシート等の記述） 定期考査	行動の観察 記述の点検（ノートやワークシート等の記述） 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	随想	教材: 「ごはん」	○			◎	○	a:随想に表れた筆者の心情やものを見る視点に関心をもち、理解を深めようとしている。 d:本文の要旨を読み取り、まとめている。 e:文章における主語と述語の照応を理解している。	a:行動の観察 d、e: 記述の点検及び定期考査
	詩歌	教材: 「樹下の二人」	○	◎			○	a:詩に内在するリズムや、詩から感じ取れる情感を工夫して表現し、朗読しようとしている。 b:疑問点について意見を話し合うことができている。 e:詩の中の語の表記や詩のリズムなど、表現上の特徴を捉えている。	a:行動の観察 b、e: 行動の観察及び定期考査
2学期	評論	教材: 「〈害虫〉の誕生」	○		◎	○		a:自然との共生について自分なりに関心を持ち、自身の生活と結び付けて考えることができている。 c:筆者の考えに対する自身の意見を、小論文として適切に書くことができている。 d:筆者の考えの要旨を捉えながら，通読している。	a:行動の観察 c、d: 記述の点検及び定期考査
	小説	教材: 「山月記」	○			◎	○	a:中国の古典を基にした虎への変身譚を、自身の経験と引き比べて味わおうとしている。 d:主人公・李徴の心情を記述の内容から読み取ろうとしている。 e:漢文調の表現について意味を理解し、新しい語彙を身に着けられている。	a:行動の観察 d、e: 記述の確認及び定期考査
3学期	評論	教材: 「未来への責任」	○		◎		○	a:環境問題に対する向き合い方について評論を通して自分なりに考えようとしている。 c:筆者の考え方に対する自身の意見を適切に文章で表現することができている。 e:近年、環境問題に関する話題において用いられる語彙について意味を理解し、自分の言葉として使うことができている。	a:行動の観察 c、e: 記述の確認及び定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力

d:読む能力　e:知識・理解

※令和３年度以前入学生用

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて〇印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。